平成22年度 岩手医科大学共通教育センター 授業評価報告書

共通教育センター教務委員会



平成22年度 岩手医科大学共通教育センター 授業評価結果報告書

平成22年度 共通教育センター授業評価に寄せて
共通教育センター教務委員長 松政 正俊 1
内規•要領 2
【実施結果】 5
■ 『学生による教員の評価』
通年平均点 7
実施時期別(前期・後期)平均点 8
■ 『学生による科目全体の評価』
平均点およびBestClass(試行) ········· 12
■ PBL評価結果 ········· 14
■ 平成22年度BestTeacher(医学部/歯学部/薬学部/複数学部合同科目) ····· 16
【相関図】 17
■ 『学生による教員の評価』 総合評価(設問6)と各設問との相関 19
医学部/歯学部/薬学部/複数学部合同科目
■ 『科目全体の評価』 総合評価(設問7)と各設問との相関 23

参考資料 ……… 24

評価マークシート

共通教育センター授業科目一覧



平成22年度 共通教育センター授業評価に寄せて

共通教育センター教務委員長 松政 正俊

平成19年度に共通教育センターの運営主体として設置された共通教育センター委員会は、平成22年度に共通教育センター会議へと変更された。これは単なる名称の変更ではなく、設置当初の当センターの全学的機能の一部(例えば、オープンキャンパスの企画・実施など)を新たに組織された全学教育運営委員会に移管し、当センターの教育力を初年次教育にさらに集中させる目的で実施されたと理解している。そうした目的に向かって進んでいくためには、適切な方法で実施される授業評価が必要であることは言うまでもなく、その実施、点検、そして改善には、やはり本年度に組織された共通教育センター教務委員会が中心となり、FD活動も推進しつつ取り組むことになった。そのような意味では、平成22年度が共通教育センター授業評価の元年と言っても良いだろう。

授業評価には、強い抵抗が未だに多くの大学で認められるようである。しかし、当センターにおける実施は極めて円滑に進められていると言えよう。その理由の1つとしては、当センターの母体となった旧教養部の時代から、医学部と歯学部がそれぞれ独立に実施していた授業評価に、教養部の教員も参加していたことがあげられる。実際、私の手元には「平成 12 年度医学部授業評価前期試行」における評価結果がある。この時、評価された教養部教員は私1人か、多くてももう1名だったように思うが、数年後には全教員が評価を受けるようになった。さらに、当センター設置後には、医学部の佐藤洋一前共通教育センター長の指導のもと、医学部とほぼ同じ形態の授業評価が当センターに導入され、実際の教育課程の中で極めて自然に授業評価が実施されるに至っている。

日本学術会議の「大学教育の分野別質保証の在り方について」(平成22年7月)では、「学士力」の涵養には諸分野に共通する普遍性を扱う教養教育と、各分野固有の専門基礎教育の両者が必要であるとされている。当センターの現行カリキュラムの基本は、センター開設直前まで旧教養部教務委員長を務めていた高橋敬現センター長を中心にして構築されたものであるが、既に上記の2つの視点を組み入れた時代を先取りしたものであったと言えよう。一方、こうした2面性は共通教育センターにおける授業評価を難しいものとしており、この点を考慮した評価・実施方法を再構築することが平成23年度の当センター教務委員会の主たる活動目的の1つである。本報告書は、そのための基礎とすべく編纂したものである。より良い教育課程の構築のため、忌憚のないご意見をいただければ幸いである。

最後に、授業評価の趣旨を理解し、協力してくださった教員および学生の皆様、教務委員の先生がた、ならびに矢巾キャンパス事務室共通教育係の皆様に感謝の意を表して、拙い巻頭の言葉の結びとする。

平成 23 年4月

共通教育センター授業評価に関する内規

(目的)

第1条 共通教育センター授業評価(以下「授業評価」)は、教育の合理的・効率的実施と教育環境 の 経時的・合目的改善と外部評価に耐えうる教育の自主的評価の確立を目的とする。

(運営)

第2条 授業評価は、共通教育センター会議(以下「センター会議」)および共通教育センター教務 委員会(以下「教務委員会」)が運営する。

(評価)

- 第3条 授業評価は共通教育センター所属の全教員を対象とする。
 - 2 各学部第2学年以上で担当する科目に係る授業評価実施の諾否は、当該教員の承諾があれば共通教育センター長(以下「センター長」)および共通教育センター教務委員長(以下「教務委員長」)の許可を必要としない

(評価の解析と開示)

- 第4条 評価用紙、調査結果の解析は教務委員会が行う。
 - 2 調査結果・解析結果(以下「結果等」)は、センター長および教務委員長が当該科目の科目 担当責任者及び当該教員に通知する。ただし、結果等は教員の勤務評定・学生の成績評価 に影響を与えるものではない。
 - 3 評価の高い教員(非常勤講師を含む)については、当該教員の了承を得た上で結果等を 公表し表彰する。
 - 4 評価用紙に記入した学生の氏名等は被評価者(当該教員)には公表しない。
 - 5 評価用紙、結果等を基にした学生が不利益となる行為、また、講義・実習担当者が不利益 と なる行為は禁止する。
 - 6 評価を実施した教員以外の者、各学部の教務委員会・部会等から結果等の開示・使用依頼がある場合は、教務委員会およびセンター会議の議を経たうえで提供することができる。

(管理)

- 第5条 評価用紙、結果等の管理責任者はセンター長とする。
 - 2 評価用紙、結果等の管理・保管は矢巾キャンパス事務室(共通教育係)が行う。

(保存)

第6条 結果等の保存期間は10年とする。

(改廃)

第7条 この内規の改廃は、センター会議の議を経て行う。

附則 1.この内規は平成22年4月1日から施行する。

平成 22 年度共通教育センター授業評価実施要領

1. 目的

- 1) 教育の合理的・効率的実施と教育環境の経時的・合目的改善
- 2) 外部評価に耐えうる教育の自主的評価の確立

2. 実施項目

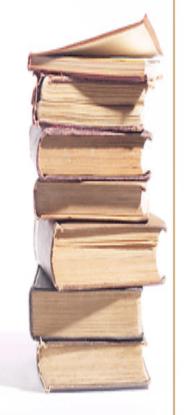
- 1) 学生による講義・実習評価(対象:全学生)
- 2) 教員による講義・実習評価(対象:全授業担当教員)
- 3) 科目全体の評価(対象:原則として複数科で担当する科目とする。ただし、希望があればその 限りではない。)

3. 実施方法

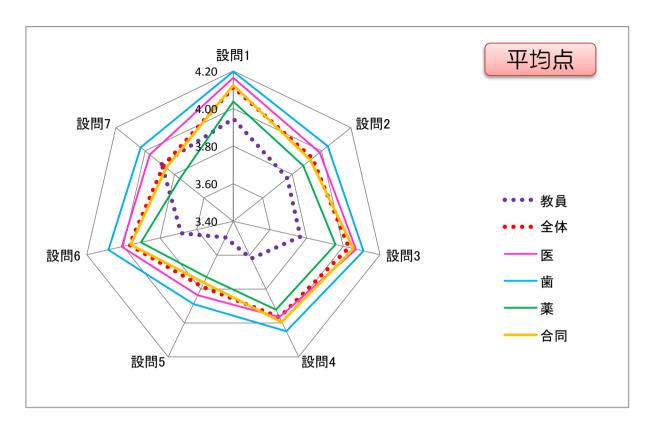
- 1) 授業評価は、原則として全授業担当教員と全実習科目について実施する。
- 2) 授業評価の実施回数ならびに日時は、次にあげる者が決定する。
 - ① 講義科目については各担当教員
 - ② 複数の教員で担当する実習科目についてはその科目責任者
- 3) 「学生による教員の評価」と「教員による講義・実習の自己評価」は統一した評価用紙を用いて 記名式で同時に行う。
- 4) 授業評価は、原則として当該授業科目の授業時間内に実施する。
- 5) 科目全体の評価を除く講義科目については、原則としてその科目の講義担当者の評価、 実習についてはその科目の評価を行う。
- 6) 科目全体の評価については、その科目全体の総合的な評価を記入する。
- 7) 実習については、その科目の全実習の総合的な評価を原則とするが、実習領域別に担当者 や科で分担している場合にはその分担範囲毎に行う。
- 8) 学生からの評価用紙は、講義・実習とも講義室に設置してある回収箱に学生個々が直接提出 する。
- 9) 教員の評価用紙の回収も前項と同様に講義室の回収箱に提出する。
- 10) 評価用紙(学生及び教員分)は、講義については授業実施教員に、実習については科目責任者に事前に配布する。
- 11) 評価はマークシート方式を用いて行う。
- 12) 集計作業は矢巾キャンパス事務室(共通教育係)が行う。
- 13) 調査結果の解析は共通教育センター教務委員会(以下「教務委員会」)が行う。調査結果・解析結果(以下「結果等」)の概要は、前期及び後期終了時に教務委員会及び共通教育センター会議に報告する。
- 14) 結果等は、当該授業評価終了の都度担当教員と科目責任者に通知しフィードバックを図る。 但し、個々の学生の評価内容は教員へは通知しない。
- 15) コメント欄に記載された事項は解析の対象とせず、当該講義担当者と科目責任者(実習の場合は科目責任者のみ)に通知し、フィードバックを図る。
- 16) 評価用紙、結果等の管理責任者は共通教育センター長とし、その管理・保管は矢巾キャンパス事務室(共通教育係)が第三者に漏洩しないよう、また、目的以外に使用されないよう適切に管理する。

実施結果

- ■『学生による教員の評価』通年・実施時期別平均点
- 『学生による科目全体の評価』平均点(通年) 平成22年度Best Class<試行>
- 平成22年度 Best Teacher



『学生による教員の評価』 通年結果

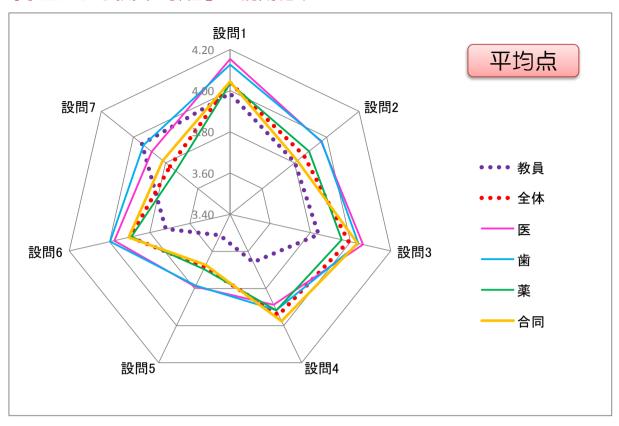


		教員	全体	医	歯	薬	合同
講義について	設問1	3.95	4.11	4.16	4.20	4.04	4.12
	設問2	3.77	3.94	3.99	4.04	3.87	3.92
	設問3	3.77	4.03	4.07	4.11	3.96	4.06
	設問4	3.62	3.97	3.97	4.05	3.92	3.99
	設問5	3.50	3.79	3.84	3.89	3.73	3.76
	設問6	3.69	3.97	4.01	4.08	3.90	3.96
自己反省/ 学生について 設問		3.89	3.87	3.97	4.03	3.76	3.86
述べ評価人数		134	7,614	2,180	803	2,634	1,997

【設問内容】

学生による教員の評価	設問	教員による講義・実習の評価
講義はよく準備がなされていたか。	1	講義の準備は充分であったか。
講義の構成と質(程度・内容・量)はどうだったか。	2	要点をわかりやすく教授・指導できたか。
学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。	3	学生の理解度に注意を払い、意欲的に指導を行ったか。
話し方はどうだったか。	4	話し方は適切だったか。
学習意欲が刺激されたか。	5	学生の学習意欲を刺激できたか。
この授業に対する総合評価を示してください。	6	この授業に対する総合評価を示してください。
自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。	7	学生の受講態度はどうだったか。

『学生による教員の評価』 前期結果



		教員	全体	医	歯	薬	合同
講義について	設問1	3.99	4.04	4.15	4.13	4.04	4.04
	設問2	3.80	3.86	3.97	3.97	3.89	3.82
	設問3	3.84	3.99	4.06	4.04	3.96	4.03
	設問4	3.66	3.94	3.89	3.92	3.92	3.98
	設問5	3.51	3.69	3.79	3.78	3.70	3.67
	設問6	3.72	3.90	3.98	4.00	3.89	3.90
自己反省/ 学生について	設問7	3.95	3.77	3.89	3.94	3.74	3.82
述べ評価人数		81	4,246	1,078	357	1,591	1,220

【設問内容】

学生による教員の評価	設問	教員による講義・実習の評価
講義はよく準備がなされていたか。	1	講義の準備は充分であったか。
講義の構成と質(程度・内容・量)はどうだったか。	2	要点をわかりやすく教授・指導できたか。
学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。	3	学生の理解度に注意を払い、意欲的に指導を行ったか。
話し方はどうだったか。	4	話し方は適切だったか。
学習意欲が刺激されたか。	5	学生の学習意欲を刺激できたか。
この授業に対する総合評価を示してください。	6	この授業に対する総合評価を示してください。
自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。	7	学生の受講態度はどうだったか。

≻実施科目一覧

【講義科目】

E HIJ 32 III			
学部	科目名	学部	科目名
医	English Speaking & Listening	薬	基礎英語 I
医	English Reading & Writing	薬	英会話
医	法学	薬	情報科学
医	哲学	薬	基礎数学
医	心理学	薬	法学
医	近代日本文学	薬	近•現代哲学
医	健康運動科学	薬	近代日本文学
医	数理統計学	G	日本語表現論
医	ドイツ語	G	ドイツ文化論
歯	English Speaking & Listening	G	英語講読
歯	English Reading & Writing	G	準備物理学
歯	法学	G	準備化学
歯	近代日本文学	G	準備生物学
歯	心理学	G	教養の生物学
歯	健康運動科学	G	教養の化学
歯	ドイツ語		
歯	情報リテラシー		

【実習科目】

学部	科目名
医歯合同	生物学実験
医歯合同	化学実験
薬	物理学実習
薬	生物学実習
3学部合同	問題解決型学習(PBL)

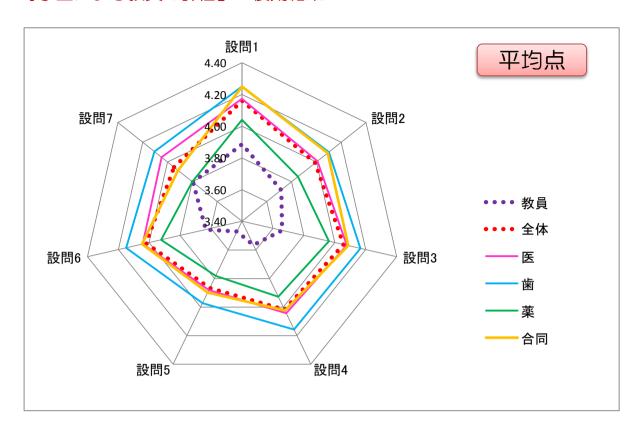
学生からのコメント(全体に対するもののみ掲載):

・教養課程はいらないんじゃないかと思われます!

教員からのコメント(全体に対するもののみ掲載)

・C1、C2ともに受講態度が昨年度よりも良いように思われた。(携帯、居眠り、飲み物等で気になることがほとんどなかった。)

『学生による教員の評価』 後期結果



		教員	全体	医	歯	薬	合同
講義について	設問1	3.89	4.16	4.17	4.25	4.04	4.25
	設問2	3.72	3.99	4.01	4.10	3.85	4.09
	設問3	3.66	4.06	4.08	4.17	3.96	4.09
	設問4	3.57	4.02	4.04	4.16	3.93	4.02
	設問5	3.47	3.87	3.88	3.97	3.78	3.90
	設問6	3.63	4.02	4.04	4.15	3.92	4.05
自己反省/ 学生について 設問7		3.80	3.95	4.05	4.11	3.80	3.92
述べ評価人数		53	3,368	1,102	446	1,043	777

【設問内容】

学生による教員の評価	設問	教員による講義・実習の評価
講義はよく準備がなされていたか。	1	講義の準備は充分であったか。
講義の構成と質(程度・内容・量)はどうだったか。	2	要点をわかりやすく教授・指導できたか。
学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。	3	学生の理解度に注意を払い、意欲的に指導を行ったか。
話し方はどうだったか。	4	話し方は適切だったか。
学習意欲が刺激されたか。	5	学生の学習意欲を刺激できたか。
この授業に対する総合評価を示してください。	6	この授業に対する総合評価を示してください。
自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。	7	学生の受講態度はどうだったか。

≫実施科目一覧

【講義科目】

学部	科目名	学部	科目名
医	English Speaking & Listening	薬	基礎化学
医	English Reading & Writing	薬	基礎生物学
医	専門課程への化学	薬	基礎物理学
医	カウンセリング論	薬	健康運動科学
医	数理統計学	G	G1 いのちの文化論
医	情報の数理	G	G1 いのちの倫理学
医	人体を観る・診る・描く	G	G1 医療と法律
医	物理学	G	G1 人格の心理学
歯	English Speaking & Listening	G	G3 韓国語会話
歯	English Reading & Writing	G	G3 イタリア語会話
歯	専門課程への化学	G	G3ドイツ語会話
歯	情報の数理	G	G3 フランス語会話
歯	人体を観る・診る・描く		
歯	専門課程への生物学		
歯	哲学		
歯	物理学		
歯	数理統計学		

【実習科目】

K > 4 H 1 1	2
学部	科目名
医	物理学実験
医	人体を観る・診る・描く
歯	人体を観る・診る・描く
歯	物理学実験
薬	化学実習

学生からのコメント(全体に対するもののみ掲載)

・3学部合同の授業は私語がうるさいことが多いので少なくして欲しい

教員からのコメント(全体に対するもののみ掲載)

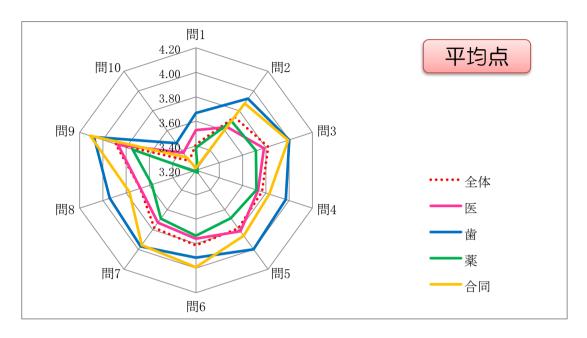
・数名を除いて受講態度は良く、気持ち良く講義を進めることが出来た。ただし、講義中の質疑応答から、日常的な学習は不十分であるよう感じた。

『学生による科目全体の評価』結果(通年)および平成22年度Best Class

「科目全体の評価」は、複数科(講座)にまたがる教員によって実施される科目および実習科目のほか、科目担当 責任者が希望する講義科目において実施されます。

本評価設問7『この科目の総合的な評価を示してください』において最も高い評価を得た科目をBest Classとして 共通教育センターにて顕彰いたします。

※年度当初に予定されていたものではないため、本年度は試験実施といたします。



	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	人数
全体	3.41	3.74	3.82	3.77	3.79	3.81	3.78	3.68	3.89	3.29	2,686
医	3.53	3.64	3.78	3.73	3.82	3.76	3.73	3.68	3.87	3.38	780
歯	3.67	3.92	4.00	3.97	4.00	3.91	3.97	3.94	4.08	3.47	207
薬	3.38	3.69	3.72	3.72	3.68	3.74	3.69	3.58	3.75	3.18	1,091
合同	3.22	3.88	3.99	3.83	3.86	3.99	3.96	3.77	4.11	3.33	608

≫設問

	問1	内容に対する時間数は多かったか少なかったか。
	問2	科目全体は系統だっていたか。
講義	問3	全体を通して、講師の質・講義に対する姿勢は良かったか。 (良い・悪い教員について具体的氏名があげられる場合は自由記載欄に記入してください。
に	問4	最新の知見・知識に触れることができたか。
ついて	問5	資料は適切だったか。 (良い・悪い具体的事例があげられる場合は自由記載欄に記入してください。)
て	問6	この科目をこの学年のこの時期に行うことは適切か。 (不適切と思う場合は、どこで行うのが効果的と思うかをできるだけ自由記載欄に記入してください。)
	問7	この科目の総合的な評価を示してください。
- T	問8	科目全体の統合した知識が身についたか。
自己 反省	問9	講義(実習)に積極的に参加したか。
<u></u>	問10	予習・復習を行ったか。

>実施科目一覧

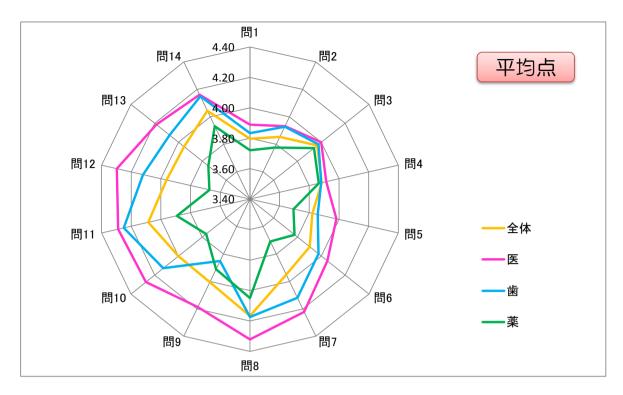
学部	科目名	学部	科目名
医	心理学	薬	生物学実習
医	物理学	薬	物理学実習
医	物理学実験	薬	基礎数学
医	カウンセリング論	薬	情報科学
医	ERW	薬	化学実習
医	数理統計学	薬	情報科学演習
医	人体を観る・診る・描く	薬	基礎物理学
歯	物理学	薬	基礎英語Ⅱ
歯	情報の数理	全	準備物理学
歯	ERW	全	中国語会話
歯	物理学実験	全	韓国語会話
歯	人体を観る・診る・描く	医•歯	生物学実験
		医•歯	化学実験

平成22年度 共通教育センターBest Class <試行>

	科目名	ポイント	科目担当責任者·科目担当者
医学部	心理学	4.23	
歯学部	人体を観る・診る・描く	4.21	
薬学部	生物学実習	4.07	
複数学部合同	韓国語会話	4.42	



第1学年PBL 授業評価結果



	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	評価人数
全体	3.80	3.85	3.97	3.88	3.82	3.90	3.95	4.17	4.01	4.00	4.09	3.96	3.95	4.04	322
医	3.89	3.93	4.00	3.92	3.98	4.05	4.22	4.32	4.19	4.27	4.29	4.30	4.19	4.16	119
歯	3.83	3.93	3.98	3.88	3.86	3.98	4.12	4.18	3.85	4.13	4.25	4.12	4.08	4.15	42
薬	3.72	3.78	3.94	3.86	3.69	3.78	3.71	4.05	3.91	3.77	3.89	3.67	3.75	3.93	161

【評価設問項目】

問1 講義はよく準備がなされていたか。

問2 講義の構成と質(程度・内容・量)はどうだったか。

問3 学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が感じられたか。

間4 話し方はどうだったか。

問5 学習意欲が刺激されたか。

問6 この授業に対する総合評価を示してください。

問7 自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に参加したか。

問8 KJ法を使用して問題抽出ができたか

問9 効果的なプレゼンテーションができたか。

問10 グループでの自分の役割を遂行できたか。

問11 必要な情報を図書館やインターネットを使用して収集できたか。

問12 積極的に作業・議論に参加できたか。

問13 自己学習能力が向上したか。

問14 今回のテーマは有意義だったか。

学生からのコメント

- ・やはり、医療に関連したテーマの方が良かったと思うので、今後もこのテーマで良いと思う。
- ・楽しかったです。何だかんだいって仕事は楽しくきちんとこなすグループでよかったです。
- 楽しかった。
- 楽しかったです。
- ・とても特徴的な授業で、将来的に役立つ授業だと思いました。自分の役割を認識する機会になりました。半年間有難う ございました。
- 発表の時にだらだらとなってしまったことがあったので、もう少し先生達でコントロールすべきだと思います。
- ・主旨がよくわからなかった。
- ・グループ内での役割が固定しがちなので負担の大きさが決まってしまうのが大変であると思った。
- ・信頼される医療というテーマではあったものの、2年生以降にはあまり学ぶ機会のない介護について自ら学ぶことができて とても有意義だったと思う。
- ・同じテーマで3カ月は飽きます。
- もう少し大きなテーマでやるべきと思います。
- ・医・歯・薬の3学部を1つのグループにしてほしい。2学部だけでは良くないと思う。
- ・先生が討論に参加しなさすぎです。

「今後取り上げるテーマとして興味のあるもの」

- ・臓器提供/臓器移植 3名
- •体外受精(代理母問題)
- ・小児科医の減少について
- •医師不足
- ・発展途上国の医療について
- •再生医療
- ・心身症、こころの病気
- •脳死
- •医療訴訟問題
- •研修医制度
- 効率的な教育
- ・民主主義と社会主義
- ・日本への移民
- ・子どもとの付き合い方
- ·経済問題 2名
- ・政治問題(政治とカネ) 2名
- •環境問題
- •法律問題
- ・世界的な人口増加が引き起こす問題
- 自殺について
- ・医療に限らない。

平成22年度 共通教育センターBest Teacher

「学生による教員の評価」設問6("この授業に対する総合評価を示してください")の上位3名を、共通教育センターより顕彰いたします。

同一科目にて評価を複数回行っている場合や、同一科目をクラス分けして実施している場合は、その全てを平均した結果を用いております。また、設問6の評価ポイントは、他の設問評価ポイントとも高い相関を示すという結果が得られております。 <参照:P17~ 相関図>

医学部

順位	所属	教員氏名	科目名	ポイント
**	共通教育センター(外国語・英語)		English Speaking & Listening	4.62
2	共通教育センター(外国語・英語)		English Speaking & Listening	4.59
2	外国語学科(英語分野)		English Speaking & Listening	4.59
次点	共通教育センター(生物学科)		人体を観る・診る・描く	4.49

歯学部

順位	所属	教員氏名	科目名	ポイント
*	共通教育センター(外国語・英語)		English Speaking & Listening	4.70
2	外国語学科(英語分野)		English Speaking & Listening	4.67
3	共通教育センター(外国語·英語)		English Speaking & Listening	4.63
次点	共通教育センター(生物学科)		人体を観る・診る・描く	4.60

薬学部

順位	所属	教員氏名	科目名	ポイント
*	外国語学科(英語分野)		英会話	4.68
2	共通教育センター(外国語·英語)		英会話	4.63
3	化学科		基礎化学	4.37
次点	人間科学科(法学分野)		法学	4.26

複数学部合同実施科目

順位	所属	教員氏名	科目名	ポイント
*	化学科		G4 準備化学	4.59
2	生物学科		G4 教養の生物学	4.54
3	共通教育センター		G3 韓国語会話	4.41
次点	生物学科		G4 準備生物学	4.36

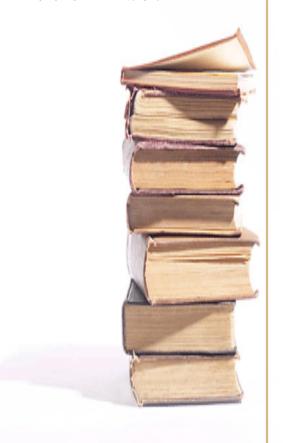




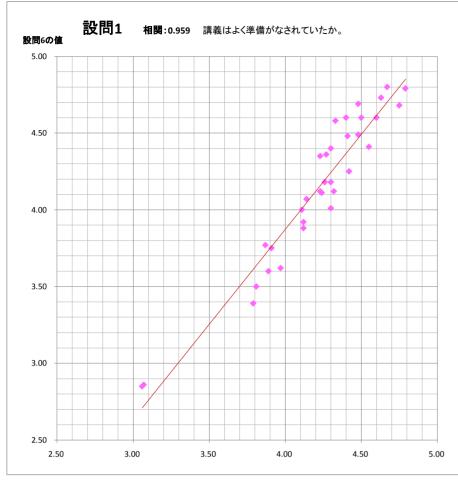


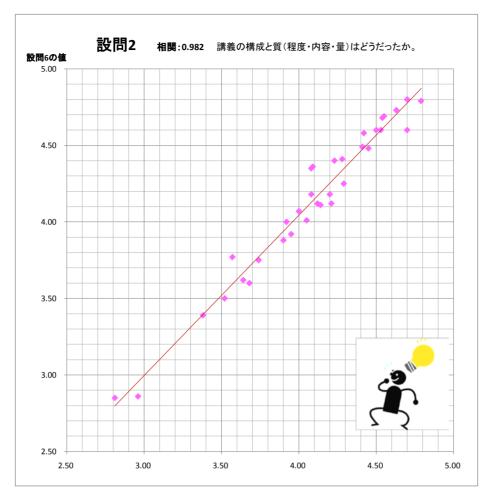
相関図

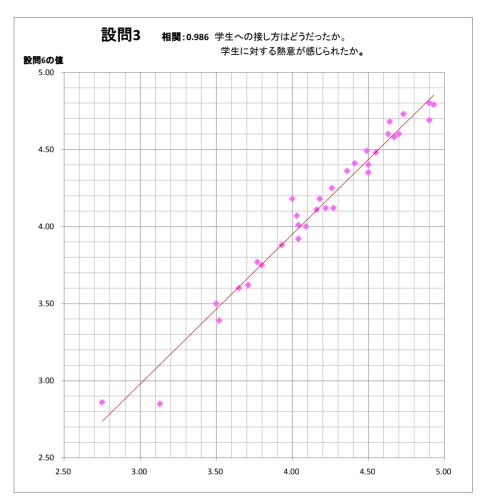
- 『学生による教員の評価』 総合評価(設問6)と各設問との相関 医学部/歯学部/薬学部/複数学部合同科目
- ■『科目全体の評価』 総合評価(設問7)と各設問との相関

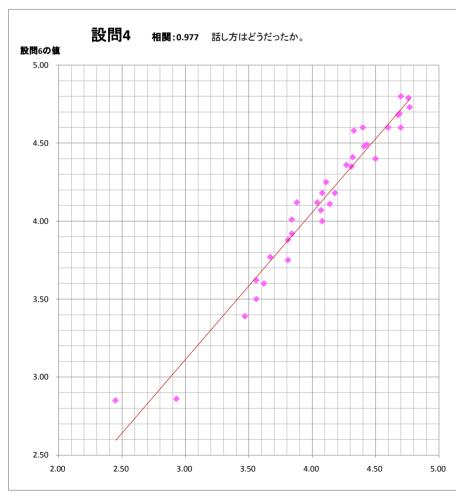


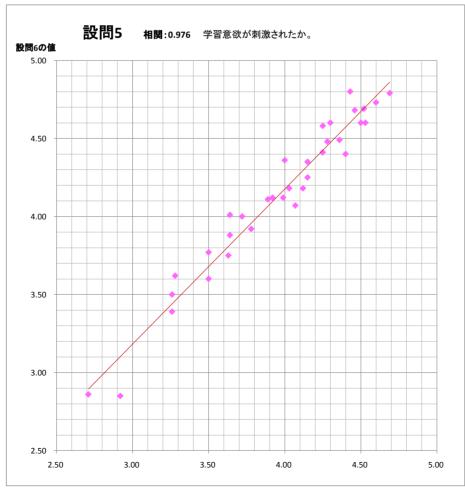
【医学部】 設問6と各設問との相関

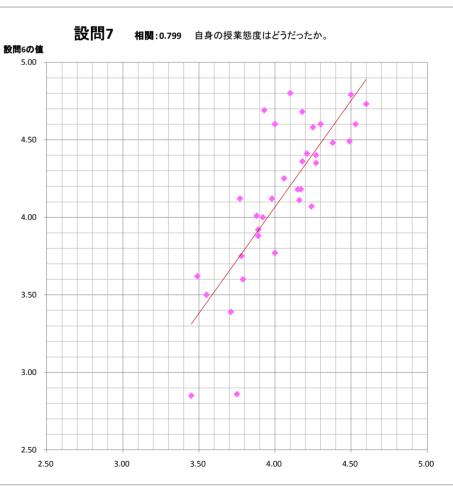




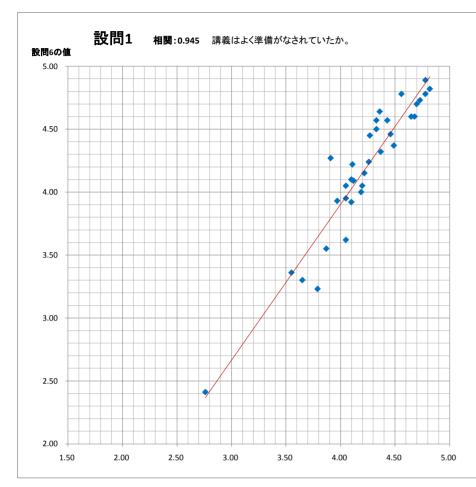


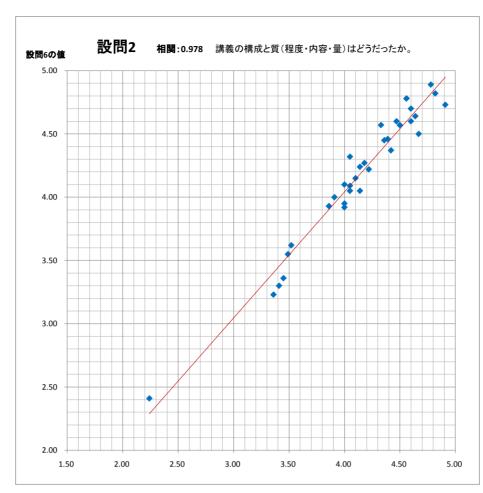


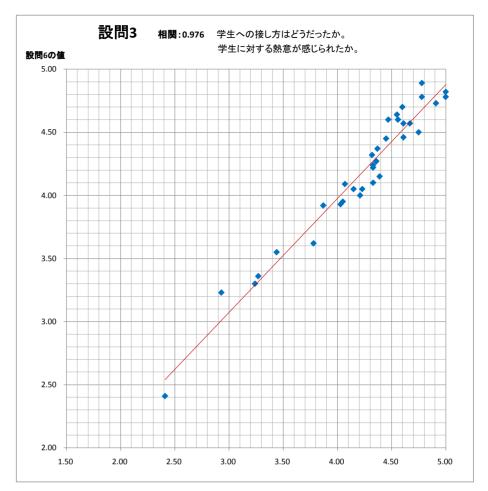


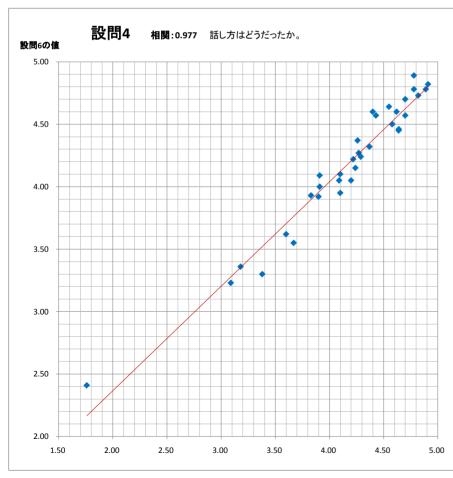


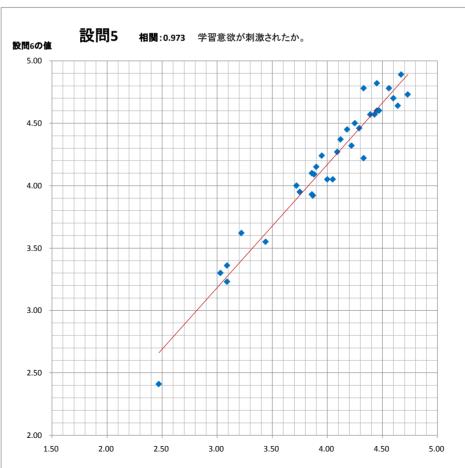
【歯学部】 設問6と各設問との相関

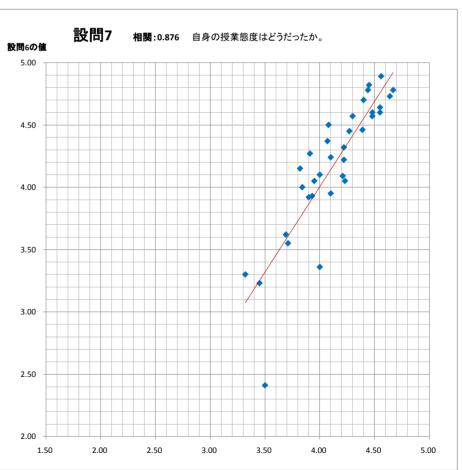




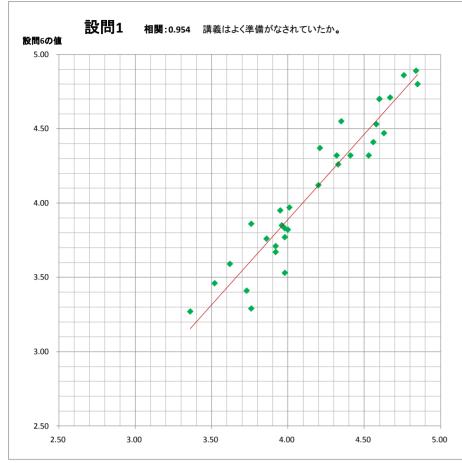


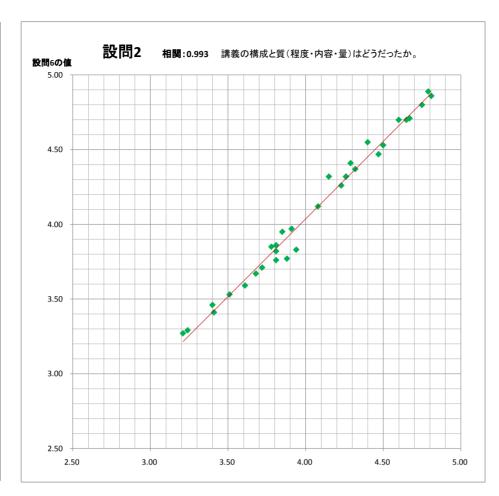


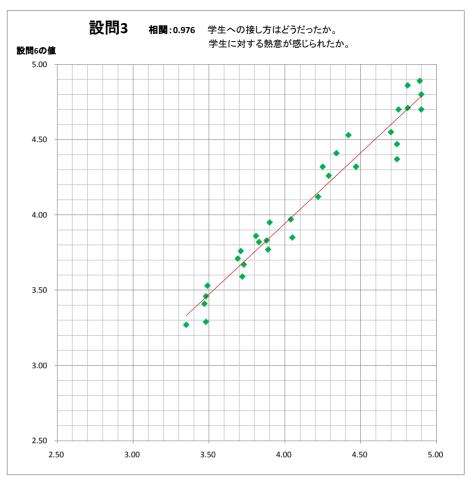


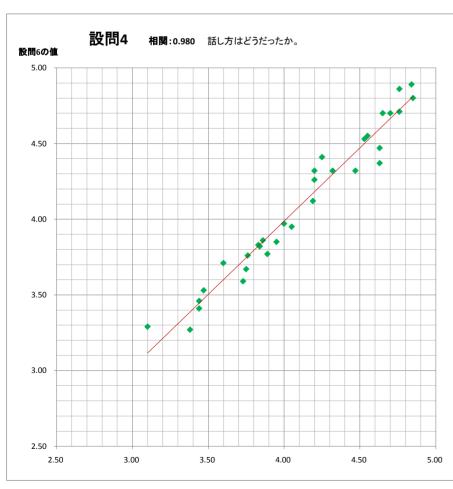


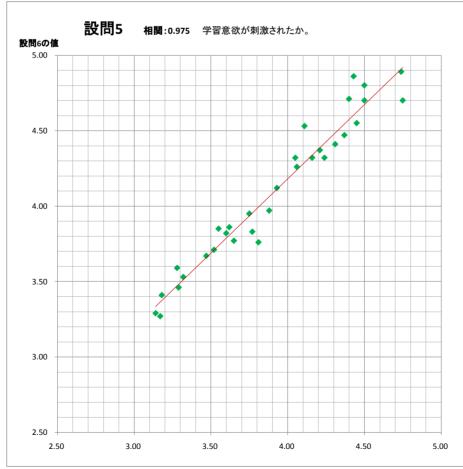
【薬学部】 設問6と各設問との相関

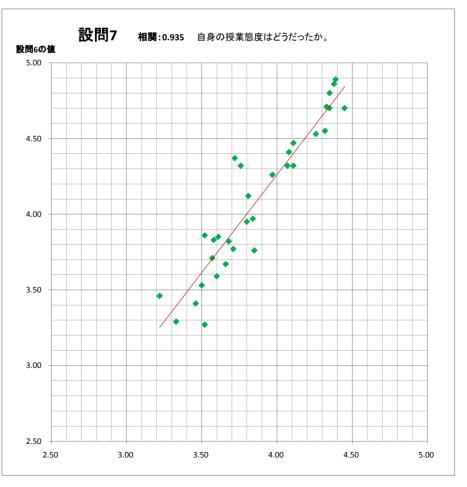




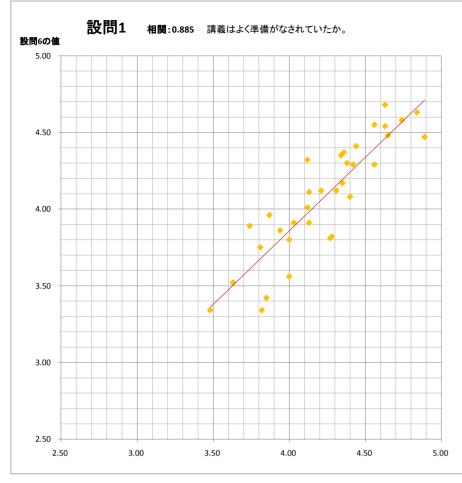


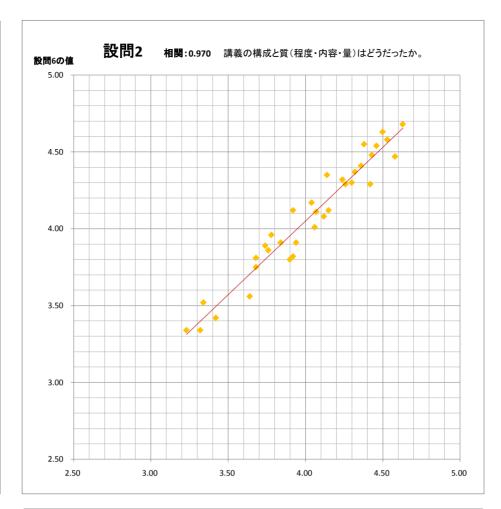


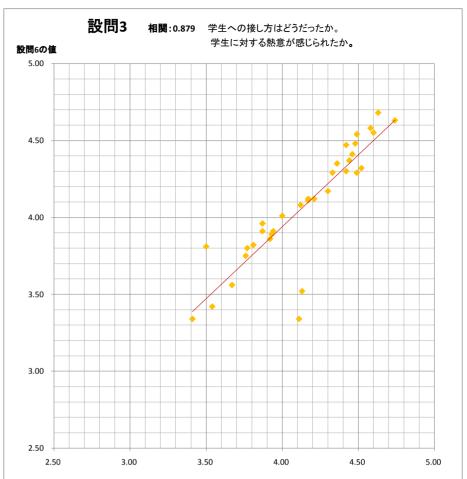


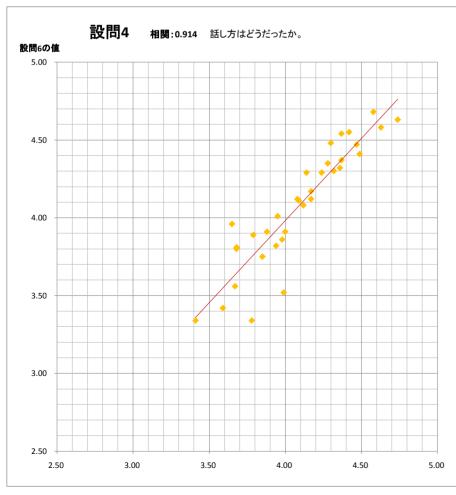


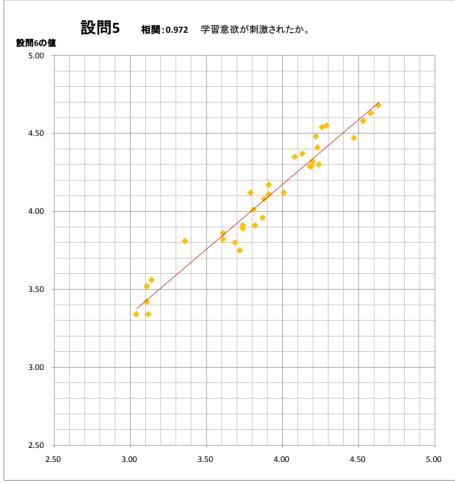
【複数学部合同科目】 設問6と各設問との相関

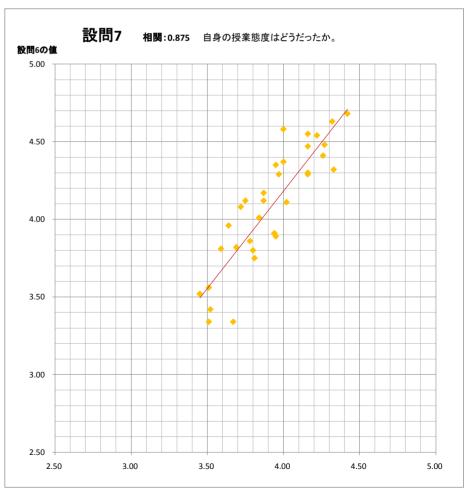




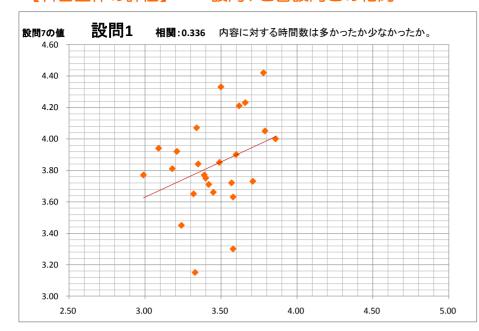


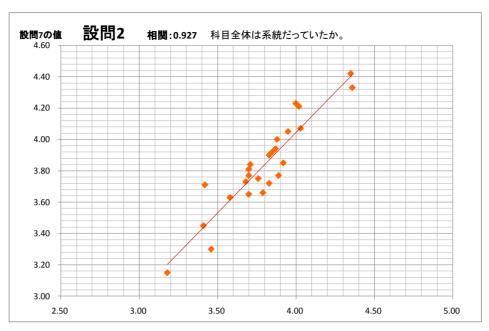


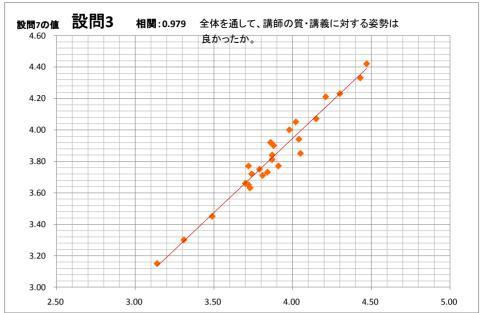


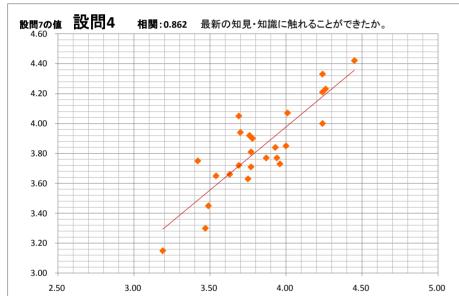


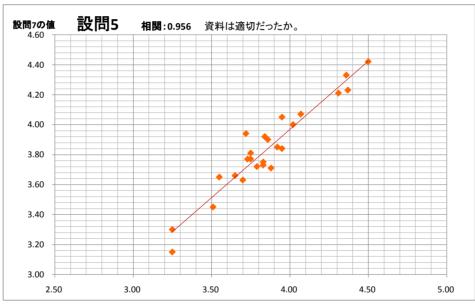
【科目全体の評価】 設問7と各設問との相関

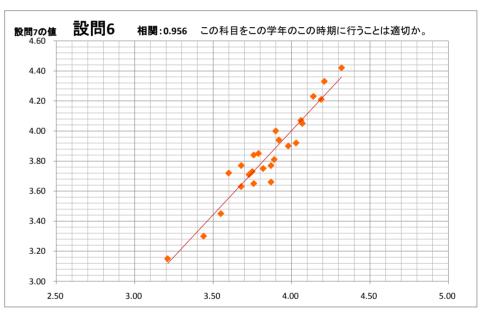


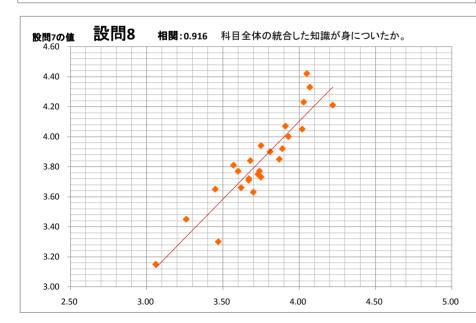


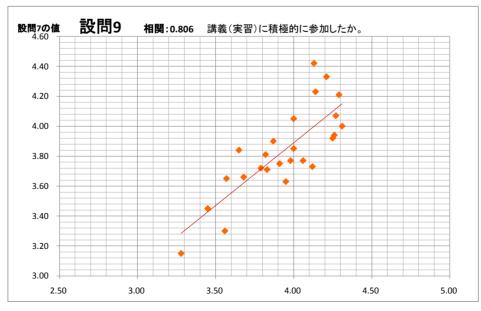


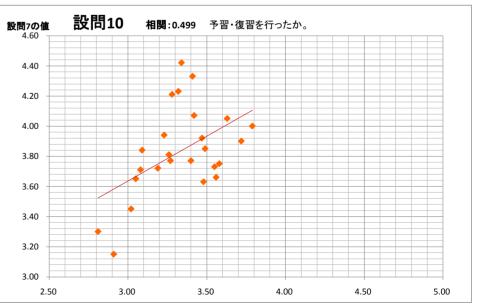






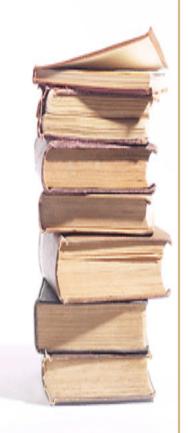






参考資料

- 評価シート 『学生よる教員の評価』 『教員による講義・実習の評価』 『学生による科目全体の評価』
- 共通教育センター授業科目一覧



学生による教員の評価

この調査は、授業をより改善することを目指して実施するものです。得られた情報は授業改善の資料としてのみ用いられ、学生諸君の個人名が開示・閲覧されることはありません。また、成績評定の要因になることもありません。以下の設問に対して、あなたの評価を5段階および記述にて記載してください。

注・用紙は破損したり曲げたり汚したりしないでください。

• HBまたはBの鉛筆を使用してください。

意事

・機械で読み取るため、マークは例のように完全に塗りつぶしてください。

項・消すときは消しゴムで完全に消してください。

(例)

良いマーク 🍩

うすい はみだし

坦	- 1H 9	でときは消しコムで完全に消してください。			悪いマー	-7 💿	SXV C	
授業	美科目 一 ド	######################################	科目名 月日・時					
月	月日日		担当教員 学年・番		名			
教コ出席	日日ドー			非常に良い	良い	普通	あまりそう思わない・	悪い
Ι	問 1	講義(実習)はよく準備がなされていたか。		3	@	(3)	2	①
講義につ	問 2	講義(実習)の構成と質(程度・内容・量)は どうだったか。						
いて	問3	学生への接し方はどうだったか。教育に対する熱意が 感じられたか。						
	問 4	話し方はどうだったか。						
	問 5	学習意欲が刺激されたか。			1			
	問 6	この授業に対する総合評価を示してください。						
II 反自	問7	自身の受講態度はどうだったか。授業に積極的に 参加したか。			④	3	2	0
Ш	問8			(D)	4	3	(2)	0
その	問 9					3	@	
他	問10				(4)			
ください	問11				4			
じて各刻	問12							
(必要に応じて各科で設問して)	問13							
	問14							

教員による講義・実習の評価

この調査は、授業をより改善することを目指して実施するものです。得られた情報は授業改善の資料として のみ用いられ、学生諸君の個人名が開示・閲覧されることはありません。また、成績評定の要因になることも ありません。以下の設問に対して、あなたの評価を5段階および記述にて記載してください。

意事

・用紙は破損したり曲げたり汚したりしないでください。

・HBまたはBの鉛筆を使用してください。

・機械で読み取るため、マークは例のように完全に塗りつぶしてください。

項・消すときは消しゴムで完全に消してください。

良いマーク

短い

うすい はみだし 悪いマーク ① ※ ○ ⑩

垻	• 消 9	「ときは消しコムで完全に消してください。		悪いマー	-7 0	\propto	4030
	美科目 一 ド 月	千の①②③④⑤⑥②⑧⑤ 科目名 百の①②③④⑤⑥②⑧⑤ 月日・ 十の①②③④⑤⑥②⑧⑤ 月日・ 一の①②③④⑤⑥②⑧⑤ 大名 十00②③④⑤⑥②⑧⑤ 大名					
	日員ド	-00023456789 -00023456789 -00023456789 -00023456789 -00023456789 -00023456789 -00023456789 -00023456789	非常に良い	ややそう思う・良い	普通	あまり良くない・	悪い
I	問1	講義・実習の準備は充分であったか。	(5)	4	3	2	0
講義に	問2	要点をわかりやすく教授・指導できたか。	5	4	3	2	0
につい	問3	学生の理解度に注意を払い、意欲的に指導を行ったか。	(5)	4	3	2	0
7	問 4	話し方は適切だったか。	(5)	4	3	2	①
	問 5	学生の学習意欲を刺激できたか。	5	4	3	2	0
	問 6	この授業に対する総合評価を示してください。	(5)	4	3	2	1
■つ学生に	問 7	学生の受講態度はどうだったか。	(5)	4	3	2	•
Ш	問8		(5)	4	3	2	0
その	問9		(5)	4	3	2	0
他	問10		(5)	4	3	2	0
ください応	問11		(5)	4	3	2	0
して各科	問12		(5)	4	3	2	1
(ください。	問13		(5)	4	3	2	0
) (76	問14		(5)	4	3	2	1
IV 自由記載欄	*書き	きれない場合は裏面に記載してください。					

学生による科目全体の評価

この調査は、授業をより改善することを目指して実施するものです。得られた情報は授業改善の資料としてのみ用いられ、学生諸君の個人名が開示・閲覧されることはありません。また、成績評定の要因になることもありません。以下の設問に対して、あなたの評価を5段階および記述にて記載してください。

注 ・用紙は破損したり曲げたり汚したりしないでください。 (例)
意 ・HBまたはBの鉛筆を使用してください。 良いマーク ●
・機械で読み取るため、マークは例のように完全に塗りつぶしてください。 悪いマーク ●
・消すときは消しゴムで完全に消してください。 悪いマーク ●

				NEW O LANGE	1		THE P
授第	美科目	千の 0 2 3 4 5 6 7 9 9 科目名 百の 0 2 3 4 5 6 7 8 9 十の 0 2 3 4 5 6 7 8 9 一の 0 2 3 4 5 6 7 8 9	番号	,			
月日	月	+ ① - ① ① ② ③ ④ ⑤ ⑤ ⑦ ⑧ ⑨					
平	日 価		非常に良い	ややそう思う	普通・適当	やや少なあまりる	悪い・少な
_	- F	+ ® 0 2 3 4 5 6 7 8 9 - ® 0 2 3 4 5 6 7 8 9 F 0 0 2 3 4 5 6 7 8 9	思う・多い	の思う・良	過当	少ないもりそう思わな	ツないり思わない
出店	番号			Ĺì.	r,	ů.	
I	問1	内容量に対する時間数は多かったか少なかったか。	(5)	(4)	3	0	0
講義につ	問2	科目全体は系統だっていたか。	5	4	3	2	D
について	問3	全体を通して、講師の質・講義に対する姿勢は良かったか。(良い・悪い教員に ついて具体的氏名が挙げられる場合は自由記載欄に記入してください。)	5	4	3	0	0
	問 4	最新の知見・知識に触れることができたか。	(5)	4	3	2	0
	問5	資料は適切だったか。(良い・悪い具体的事例が 挙げられる場合は自由記載欄に記入してください。)	•	•	3	@	①
	問 6	この科目をこの学年のこの時期に行う事は適切か。(不適切と思う場合は、どこで 行うのが効果的と思うかをできるだけ自由記載欄に記入してください。)	⑤	4	3	0	0
	問7	この科目の総合的な評価を示してください。	5	•	3	0	0
II	問8	科目全体の統合した知識が身についたか。	(5)	4	3	2	0
自己	問 9	講義(実習)に積極的に参加したか。	(5)	4	3	2	0
反省	問10	予習・復習を行ったか。	5	4	3	2	0
Ш	問11		(5)	4	3	2	0
設要に出	問12		(5)	4	3	2	0
(設問してください。)	問13		(5)	4		2	0
い料。で	問14		(5)	4	3	2	1
記自載側由	*書き	きれない場合は裏面に記載してください。			ų.		

平成22年度 共通教育センター授業科目

医学部 歯学部 薬学部

		*TH
科目名	科目名	科目名
医学総論	歯科医学概論	薬学入門
細胞生物学	人体生命科学	職業と人生
細胞生物学実習	哲学	生命と薬
哲学	近代日本文学	医学総論
近代日本文学	心理学	近•現代哲学
心理学	法学	近代日本文学
カウンセリング論	情報の数理	法学
法学	情報リテラシー	基礎数学
情報の数理	数理統計学	情報科学
情報リテラシー	物理学	情報科学演習
数理統計学	物理学実験	基礎物理学
物理学	専門課程への化学	物理学実習
物理学実験	専門課程への生物学	基礎化学
専門課程への化学	人体を観る・診る・描く	化学実習
人体を観る・診る・描く	English Reading & Writing	基礎生物学
English Reading & Writing	English Speaking & Listening	生物学実習
English Speaking & Listening	ドイツ語	基礎英語I
ドイツ語	健康運動科学	基礎英語Ⅱ
健康運動科学	フィットネスとスポーツ	英会話
フィットネスとスポーツ	問題基盤額学習	健康運動科学
問題基盤型学習		健康スポーツ科学
	_	問題基盤型学習

複数学部合同

教養の生物学

複数字部合同	
科目名	科目名
化学実験	ドイツ文化論
生物学実験	英語講読
いのちの倫理学	中国語会話
日本語表現論	韓国語会話
いのちの文化論	フランス語会話
ことばの諸相	ドイツ語会話
人格の心理学	イタリア語会話
医療と法律	スペイン語会話
準備物理学	
準備化学	
準備生物学	
教養の化学	